メリッサ・パーク（Melissa Parke）

核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）事務局長

元オーストラリア政府国際開発大臣。2007～2016 年に西オーストラリア州フリーマントル選出の連邦議会議員を務める。その間、核軍縮のための超党派議員連盟のメンバー、地球規模問題に取組む国際議員連盟（Parliamentarians for Global Action）のオーストラリア支部長、オーストラリア・国連議員グループ（Australia-United Nations parliamentary group）創設時の議長として核軍縮に取り組み、ICAN オーストラリアのアンバサダーとしての立場で核兵器禁止条約を支持した。

選挙区だったフリーマントルは非核地帯を宣言している都市であり、平和首長会議にも加盟している。オーストラリアのアンソニー・アルバニージー現首相とともに、ICAN の活動を支援するトム・ウレン記念基金の後援者でもある。

オーストラリア自然保護財団（Australian Conservation Foundation）の全国評議会の西オーストラリア州代表を務めていた 1990 年代に、故郷の西オーストラリア州（1950 年代に英国が核実験を行ったオーストラリア 2 州のうちの 1 つ）で核廃棄物処理場の設置に反対するキャンペーンに参加したことがきっかけで、核問題に取り組み始めた。

連邦議会議員になる前は、国際法務専門家として、コソボ、ガザ、ニューヨーク、レバノンにおいて国連に勤務（1999 年～2007 年）。近年では、国際人権法および人道法の違反に関する調査を委任された国連イエメン賢人専門家会議のメンバーも務めた。

バングラデシュを拠点とする国際開発組織 BRAC（Bangladesh Rural Advancement Committee）、西オーストラリア博物館、西オーストラリア州保健局（WA Health）、動物愛護団体・アニマルズ・オーストラリア（Animals Australia）の理事を歴任。2013 年に、議会における誠実性を認められ、オーストラリア連邦最高裁判所の元裁判長から贈られる「アカウンタビリティ・ラウンドテーブル賞」を、2022 年にはエルサレム（アル・クッズ）平和賞を受賞。

2023 年 9 月より現職。1966 年 8 月 11 日生まれ。オーストラリア・バンバリー出身。

プロフィール詳細（英語）

https://www.icanw.org/ican_appoints_new_executive_director_melissa_parke

ICAN について

公式ホームページ（英語）http://www.icanw.org/

ICAN の概要(日本語。ピースボートのウェブサイトより) http://peaceboat.org/21213.html